

強襲揚陸艦「アメリカ」入港に抗議

2月20日午前10時ごろ米強襲揚陸艦「アメリカ」が大阪港に入港しました。

「アメリカ」は海兵隊員が乗船し、F23B(垂直離着陸機)を積み込み、まさに即時敵基地への殴り込ができる艦船です。

大阪平和委員会、大阪原水協、非核の政府を求める大阪の会、安保放棄大阪実行委員会の4団体は、南港丁岸壁前に宣伝カーを止め、各団体の弁士が車上に立ち、その米艦船に向かって「入港は断じて許さない」旨の力強い訴えを次々と行いました。

大阪平和委員会の上羽事務局長(右下写真)が一番最初に日本語で次のように訴えました。「岸田政権が、『安保3文書』で米国と一緒に戦争する国をめざそうとしている中、その米国の強襲揚陸艦が今入港してきている。大阪市会が『大阪港の平和利用に関する決議』を全会一致であげており、米軍艦がこの平和な国際貿易港に入港することはその決議に反し、絶対に許されないことである。直ちに出港せよ」上羽事務局長は



英語でも同趣旨の訴えを行いました。

大阪平和委員会からは、吉田事務局長も手書きの横断幕(左写真)をもってこの米艦入港反対行動に参加しました。東住吉平和委員会からも浅野副会長など6名が参加しました。

この入港抗議行動のあと、上羽事務局長ら4団体の代表は、大阪市役所と大阪府庁の2カ所を訪れ、米強襲揚陸艦「アメリカ」の大阪港入港を許可しないことを求める要請を担当部署に行いました。

なお、大阪市役所とは3月17日(金)の午後2時から4時まで交渉を持つことが決まりました。



ウクライナ侵略1年で連続抗議行動

2月24日ロシアがウクライナに侵攻して丸一年・・・

大阪平和委員会は府下の民主団体に呼びかけて、豊中市内にあるロシア総領事館前で午後1時から30人の参加で、さらにJR京橋駅前午後3時から各40分間にわたり、ウクライナからの即時撤退を求めるスタンディングを40人の参加で行いました。

豊中の行動では、大阪平和委員会の上羽事務局長がブーチン大統領あての「ウクライナへの軍事侵略即時中止を求める」要請書を読み上げました。そのあと、上羽事務局長はこの要請文と「ロシアは戦争やめろ」の大見出しの下に沢山の人が書いてくれたメッセージが満載の横断幕(左下写真)をロシア総領事館の郵便ポストに投函しました。

JR京橋駅前の行動には大阪労連、大阪革新懇、大阪憲法会議などの諸団体から40人が参加。上羽事務局長が要請して参加



沖縄連帯行動

—小雪のふるなか元気あふれる
2月沖縄連帯行動—



大阪平和委員会は平和遺族会、うたごえ協議会とともに、2月15日正午から小一時間にわたり近鉄上本町駅前で行った沖縄連帯行動を18人の参加で実施しました。

上羽治雄大阪平和委員会事務局長は「昨年末に閣議決定された『安保3文書』で、沖縄・南西諸島に自衛隊が配備され、軍事要塞化されようとしている。沖縄を再び戦場にしてはならない」とマイクを通して訴えました。

平和遺族会の大島守会長は「岸田政権が大軍拡・『戦争国家』づくりをおしすすめようとしている。アジア・太平洋戦争で父を亡くした遺族として許すことができない」と訴えました。

参加者が、「大軍拡で沖縄・南西諸島が軍事要塞に!!」の見出しのついたチラシを配りながら「辺野古新基地建設の断念を求める署名」を通行人に呼びかけた結果、20筆が寄せられました。小雪のふるなかでしたが、沖縄にまつわるうたごえメドレーも披露され、元気あふれる行動となりました。





ビキニデー「被爆国にふさわしい運動を」

―逆風を打ち破り、核兵器のない世界に前進しよう―

吉田一江・大阪平和委員会事務局次長

今年の3・1ビキニデーは、アメリカがビキニ環礁で行った水爆実験から69年、2021年に核兵器禁止条約が発効して2年、そして戦争か平和かの重大な岐路に直面するもと静岡でリアル開催されました。

オンラインを含め1500名以上の参加（大阪の現地参加は27名）のもとで、核兵器の使用禁止、威嚇ストップ、大軍拡反対、日本の核兵器禁止条約参加などをテーマに熱心な討論がされました。

海外代表、日本代表の発言は核戦争阻止のために語り、歌い、力強く行動している報告でした。岸田政権は安保3文書を閣議決定し、「やられる前にやり返す」敵基地攻撃能力保持や、核戦争準備、日米合同演習などアメリカと一緒に戦争する国づくりを急速にすすめています。大阪港にも2月20日突如、米



海軍の大型軍艦が寄港（一面で詳報）したように、安保3文書を取りする動きが全国的に出てきていることも報告されました。被爆国にふさわしい運動こそが、核戦争を食い止める力になると確信する集会となりました。

原水協代表者会議

大阪原水協は2月22日夜第1回団体地域代表者会議を22人の参加で開催しました。

開会あいさつで川辺理事長は「ロシアのウクライナ侵略から1年になるが、ロシア対NATOの戦いになっている。荒唐するのはウクライナである」と指摘しました。

ついで橋口事務局長が、核兵器禁止条約の世界的広がりの方、日本では危険な軍拡が見られると報告しました。

その後4人が討論に参加。上羽事務局長は、3人目で「ロシアのウクライナ侵略で世界中で飢えが拡大している。絶対に戦争を止めないといけない」と発言（左写真）しました。



西淀川「戦争あかんスタンディング」

2月18日、塚本駅・サンリバー柏里でスタンディングアピール（下写真）しました。

門谷充男戦争あかん実行委員長が「8年前の9月19日の戦争法が強行採決されて以後、戦争あかんと毎月19日に行動を続けてきた。ロシアのウクライナ侵略からもう1年。それに乗じた軍事拡大の動きにも反対していきたい。岸田内閣は、昨年12月に『安全保障3文書』で敵基地攻撃能力を持ち、アメリカの始めた戦争に日本も攻められる前に攻めてしまえと、憲法9条に真つ向反対の閣議決定をした。

こんな国の重大な決定を国民の信も問わず国会で審議もせずに関議決定でやってしまっているのか！国民に信を問えといいたい。統一地方選挙で審判を下そう。戦争の惨禍の反省の上、軍隊を持たないという国際公約の憲法9条を持った。軍事対軍事でなく憲法の理念を広げたい」と開会あいさつしました。

北山良三元市会議員は、「今、物価高でくらしが大変。なぜ物価高なのか？日本のエネルギーは石油石炭ウランなどを輸入している、ロシアのウクライナ侵略戦争で値上がりしているから。こんな時に政治はどう対応するか？戦争は絶対やってはいけないということ。北朝鮮も中国も危ない動きはあるが、暴力でもって脅して解決できるのか？もめごとは、地域でも国同士

でも冷静になって、武力でなく話し合う外交が大事。東南アジア10か国では、30年前から戦争をしないという条約を結んで実践し、それを東アジアにも広げようとしている。国会では、アメリカからの武器買い込みに1・5兆円という予算案が出ている。その財源のための増税、社会保障費の削減が必至。今こそ、平和の政治・外交を大きくしていこう。大阪では4つの選挙、全国一斉の統一地方選挙がある。知事選では辰巳コータロ―が、市議会には北山が、出馬し、全力で頑張るので応援を！」と決意表明されました。

でも冷静になって、武力でなく話し合う外交が大事。東南アジア10か国では、30年前から戦争をしないという条約を結んで実践し、それを東アジアにも広げようとしている。国会では、アメリカからの武器買い込みに1・5兆円という予算案が出ている。その財源のための増税、社会保障費の削減が必至。今こそ、平和の政治・外交を大きくしていこう。大阪では4つの選挙、全国一斉の統一地方選挙がある。知事選では辰巳コータロ―が、市議会には北山が、出馬し、全力で頑張るので応援を！」と決意表明されました。

大石由紀よどつこ保育園保育士は、「保育園では毎日子どもたちが友達と遊んでいる。ケンカをした時は、お友達はどうな気持ちかな？と考えて話し合うことを大事にしている。核兵器は話しあいがなく、ドカンとやってしまう、怖いこと。今日は子どもたちが、願いを書いたアピールを作ってきた。『友だちとあそびたいなあ』『ドッジボールしたいなあ』『給食一杯たべたいなあ』といっぱい書いてくれている。核兵器あかん、戦争はあかんと言っていこう」と発言されました。

中村玉枝事務局長の「戦争あかん」との呼びかけに、参加者一人一人がマイクに向かって「平和が一番！」「年金あげて！」「保育士増やして！」



「戦争やめて！」などと思いのアピールをしました。最後は、門谷さんのギターで、ベトナム戦争時代に歌われた「♪戦争はもうあかん♪」の替え歌を皆で合唱しました。

【4月の行事案内】

- 9日(日) 府知事・府会議員選挙投票日
- 10日(月) 6・9行動 12:00～ 近鉄上本町駅前
- 12日(水) 常任理事会 18:00～
憲法会議団体代表者会議 エルおおさか 18:30～
- 14日(金) 沖縄連帯行動 12:00～ 近鉄上本町駅前
- 19日(水) 大阪安保常任幹事会 10:00～
- 20日(木) 憲法会議事務局団体会議 14:00～

【大阪平和委員会総会のお知らせ】

5月14日(日) 13:00～16:30 アウィーナ大阪3F 信貴